

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

日本エフ・アール・ピー株式会社は、国連が定めた持続可能な開発目標であるSDGsの趣旨に賛同し、「誠実(Faith)」「責任(Responsibility)」「前進(Progress)」をモットーに最高の製品づくりを通じて、地域の安全・幸福な生活の創造に挑戦し続けます。

なお、地域の安全と幸福な生活づくりの実現を目指すために

- ①災害に強いまちづくり。②環境に配慮した製品づくり。③社員の育成とスキルアップ。に取り組めます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
○環境 ○社会 ◎経済	・防水板の開発、製造 ・防災レジリエンス認証取得 ・農業・水産業への貢献	・防災レジリエンス認証取得 (2021年度) ・減災防災関連商品販売累計実績500台(2024年度)
◎環境 ○社会 ○経済	・製造、加工過程での排水の適切な管理 ・3Rの取組、適切な産廃処理 ・森林の保全(組立可能なFRP構造物の導入) ・省電力高効率設備の導入	・CO <sub>2</sub> 排出量削減3% (2024年度) ・産廃物削減量3%(年間)
○環境 ◎社会 ○経済	・社内の技術習得体制構築 ・定期健康診断、ストレスチェックの実施 ・テレワーク、フレックスタイムの導入 ・同一労働同一賃金 ・社員向け医療相談、弁護士相談窓口設置	・社員仕事満足度80% (2024年度) ・土木施工管理技術者資格取得者10名(2024年度)

<パートナーシップ>

お客さま、お取引先、地域との連携を一層強化し、環境に配慮した製品づくりを通じて地域の防災・減災に資する事業活動を行います。

また、社員の教育や心身の健康にも配慮し、社員の満足度向上に向けて取り組めます。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGs

に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			

○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。